

「子ども白書 2017」から学ぶ

本当に 子どもにとって大切なこと

～まず おとなが 知ることからはじめよう～

子どもたちの今の状況を本当につかめていますか？

子どもたちの置かれている環境は大きく変わってきています。それは、私たち大人が作っている社会。

今回は、日本子どもを守る会編集の「子ども白書 2017」編集長をされた森本扶さんをお招きして、今の子どもたちの置かれている状況をきちんと学び、子どもにとって本当に大切なことを、また、その中で私たちができることを考えあいたいと思います。



講師プロフィール

森本 扶（もりもとたすく）氏

『子ども白書』編集委員長

1976年生まれ 奈良県天理市出身。

埼玉大学・国士舘大学・都留文科大学・法政大学・東洋大学・首都大学東京非常勤講師

社会教育学を軸に、子どもの地域での育ちを支えるシステムづくりを研究。2015年度より、子どもにかかわる最新動向をまとめた年次報告書である『子ども白書』（日本子どもを守る会編集）の編集委員長。

主著に、『居場所づくりと社会つながり』（2004年萌文社）、『蠢動する子ども・若者』（2015年本の泉社）など。

◆日時：2018年 1月20日（土）

13:30～15:30

◆会場：羽島市民会館 第1会議室

◆参加費：500円

◆託児：要予約1月17日まで（乳児～小学生）
1人500円

◆主催：子ども劇場・おやこ劇場岐阜県センター

◆申込み：NPO法人キッズスクエア瑞穂

TEL/FAX 058-326-2236 メール kids.sq@dream.com



「子ども白書 2017」

(本の泉社:刊)

1月20日 森本扶氏講演会参加申込書

お名前	所属（あれば）	電話番号

※託児申し込み

名前（ ） 年令（学年）（ ）

名前（ ） 年令（学年）（ ）